

* エリアニュース

■くらしき東エリア／倉敷市・早島町 ■倉敷西エリア／倉敷市玉島・倉敷市船穂町・浅口市・里庄町
 ■吉備路エリア／総社市・倉敷市真備町 ■西部エリア／井原市・高梁市川上町弥高

くらしき
東

わくわく食農活動 体験を通じて農業を身近に

早島町立早島幼稚園年長組の園児44人は5月28日、早島町直売所ふれあい青空市出荷者の会の協力のもと、早島町地区の圃場でサツマイモ苗の植え付け作業をしました。

出荷者の会の会員から「寝させて植えるよ」など、植え方を教わった後、『紅はるか』の苗230本を植え付けていきました。園児たちは、「大きくなーれ」と声を掛けながら植えていきました。



出荷者の会の方と一緒に苗を植え付ける園児（早島幼稚園）



植え付け作業に生けんめいな児童たち（蒼生小学校）

倉敷市立蒼生小学校2年生と5年生の児童は6月8日、蒼生直売所ふれあい青空市「すがお」出荷者の会の協力のもと、蒼生地区の圃場でサツマイモ苗の植え付け体験を行いました。作業では、出荷者の会の会員と一緒に、2年生と5年生の児童が協力して、『なると金時』の苗400本を、1本ずつ丁寧に植え付けていきました。

くらしき
東

栄養管理士を目指す学生がモモ袋掛け体験 食に対する理解を深める

岡山学院大学人間生活学部食物栄養学科は6月3日、浅原地区の圃場でモモの袋掛け作業をしました。

浅原園芸組合の室山組合長ら6人の指導のもと、参加した15人の学生は、5cm大ほどに膨らんだ『恵白（めぐみはく）』の実1つ1つに、丁寧に袋を掛けていきました。参加した学生は「コツをつかんだ」と話していました。9月には収穫作業を予定しています。



モモの実に袋を掛ける学生

倉敷
西

有利販売に向け協議

玉島北園芸協会「果実取引会議」を開催

玉島北園芸協会は5月29日、セントイン倉敷で「果実取引会議」を開きました。玉島北園芸協会役員、市場関係者、備南広域農業普及指導センター、全農、JA職員が集まり、平成30年産果実の販売について協議しました。

会議では、販売促進方針や、主要果樹であるモモやブドウの生育状況について説明を行い、今年度の販売方針について積極的な意見交換を行うとともに、有利販売と目標の必達に向け申し合わせました。



挨拶をする田辺文男会長



■くらしき東エリア/倉敷市・早島町 ■倉敷西エリア/倉敷市玉島・倉敷市船穂町・浅口市・里庄町
■吉備路エリア/総社市・倉敷市真備町 ■西部エリア/井原市・高梁市川上町弥高

倉敷西

産地の魅力を伝える 県外からの新規就農希望者を対象

生産拡大

岡山県で新たに農業を始めたいという方を対象に6月2日～3日、産地の見学や農家との意見交換を行う『倉敷地域就農オリエンテーション』を開きました。

このオリエンテーションは、行政、担い手育成対策協議会、備南広域農業普及指導センター、JA等が協力して行っています。2日間で24人の希望者が参加し、ナス、モモ、ブドウ等の産地を実際に見学して、生産者から直接話を聞いていました。



モモ生産者から話を聞く参加者

倉敷西

楽しくパン作り 女性部寄島支部

地域活性化



パンの生地作りと形成を手分けしました

女性部寄島支部は6月6日、マキビ加工センターでパン作り実習をしました。

当日は、13人の参加者が、あんパン、メロンパン・ちくわパン・レーズンパンの4種類を作りました。メロンパンのクッキー生地を作り、包む作業には少し苦戦しましたが、皆で楽しみながら取り組みました。

焼きあがったパンの前に、参加者からは「わあ、すごく美味しそう」と、歓声があがっていました。

吉備路

今年も作りました 女性部真備支部

所得増大

女性部真備支部は、6月の生活学級で「焼肉のタレ」を作りました。新タマネギとニンニクを使うため、毎年この時期になります。野菜を切りミキサーにかけ、鍋で1時間煮るなど、出来上りを楽しみに作っています。すぐに使っても大丈夫ですが、半年から1年寝かせて熟成させるとさらにおいしくなります。このタレは風味もよく色々な料理の隠し味としても活用できます。真備支部では毎月料理等をはじめとする生活学級を開催しています。



タレの材料を調合する女性部員の皆さん

西部

りんどう合同講習会 凛と咲く青紫の花

所得増大



りんどうの圃場で意見交換する生産者

井原市と総社市のりんどう生産者が5月29日、井原市内の生産者圃場で合同講習会を行いました。

今回は、井原市で行っている栽培試験の品種やコンテナ栽培などを見学し、井笠農業普及指導センターより実証試験の紹介があり、有利販売に繋げていけるよう意見交換をしました。

りんどうは、6月中旬から10月中旬頃まで出荷できる様々な品種があります。JAの各直売所で販売していますのでぜひお買い求めください。

吉備路

『第1回女性大学』を開催 吉備路ブロック女性部

吉備路ブロック女性部は5月31日、6月6日、7日の3日間に分けて『第1回女性大学』を開催し、香川県綾歌郡の勇心酒造を視察しました。

この酒造は、お酒の他、お米を使った化粧品などの製品も作っており、参加者は商品説明を聞いた後、グループに分かれて顔の手入れやお酒の試飲をしました。その後、丸亀美術館を見学し、丸亀うちわの手作り体験をしました。

手作りうちわをお土産に、有意義で楽しい1日となりました。



丸亀うちわ作り体験を楽しむ参加者

吉備路

小学校でマスカット授業 きびじ農業後継者クラブ

地域活性化



児童にマスカットを手渡す後継者クラブのメンバー

きびじ農業後継者クラブは6月11日、総社市立秦小学校で、地元の特産品「マスカット・オブ・アレキサンドリア」について学ぶ授業を開きました。

この授業は、ブドウの産地である総社市秦地区の子どもたちに、地域の特産品を知ってもらおうと毎年行っています。

授業を受けた秦小学校の全校児童と総社市立秦幼稚園、すずらん保育園の園児あわせて125人に、生産者より提供されたマスカットが手渡されました。

西部

夏秋ナス栽培講習会 良品出荷に意欲

生産拡大

JA岡山西西部ブロック茄子部会は6月4日、美星町の圃場で栽培講習会を開きました。

講習では、井笠農業普及指導センターより主枝の確認、誘引の方法、整枝管理や摘葉の仕方、病害虫に関する事について話がありました。生産者達は熱心に質問するなど、お互いに情報を交換しながら、今後の栽培に意欲を見せていました。

今年度は、生産者24人で2800本のナスの栽培に取り組みます。



ナス圃場で講習を受ける生産者

西部

明治ごんぼう振興協議会総会 産地育成に向けて

所得増大



協議会の様子

明治ごんぼう振興協議会の総会が6月6日に行われました。この協議会は、昨年11月にイオンリテール(株)とJAなど5団体で設立したもので、今回が初めての開催となりました。総会では、各団体より昨年度の活動内容、本年度の活動計画が報告され、活発な意見交換が行われました。本年度は生産規模の拡大、担い手の育成を目的とした「明治ごんぼう塾」の開催や、各地での試食宣伝販売などが予定されています。